

## 会 議 録

会議の名称	令和6年度第1回和泉市社会教育委員会議
開催日時	令和6年9月4日(水)15時30分から16時10分まで
開催場所	和泉市役所本館 3階 3A・B会議室
出席者	<p>【委員】 (順不同)島居委員、西村委員、上西委員、澤村委員、上田委員、金谷委員、辻本委員、岩田委員、井上委員</p> <p>【事務局】 大槻 教育長 辻 教育次長兼生涯学習部長 森下 生涯学習部次長兼文化遺産活用課長 前田 生涯学習推進室長 橋本 生涯学習担当課長、和田 生涯学習担当総括主幹、堀田 生涯学習担当総括主査 富岡 スポーツ振興担当課長、奥田 スポーツ振興担当総括主幹 藤原 青少年センター所長 田中 久保惣記念美術館 館長代理</p>
会議の議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育長挨拶</li> <li>2. 委員等紹介</li> <li>3. 議案 (1)議長及び副議長の選任について</li> <li>4. 報告 (1)「和泉市生涯学習・スポーツ推進計画」について (2)令和6年度生涯学習部関係の主な事業の実施状況について (3)令和6年度社会教育委員会議・研修等のスケジュールについて</li> <li>5. その他</li> </ol>
会議の要旨	<p>・岩田委員を議長に、井上委員を副議長に選任した。</p> <p>・報告事項について、事務局から説明を受け、意見交換、質疑応答を行った。</p>
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他
その他の必要事項	会議公開・傍聴者1名

## 審 議 内 容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)

(司会進行:事務局)

・事務局より会議開催についての説明

本委員会は公開で開催すること、傍聴者1名であることを報告

・事務局より出席委員数の確認

委員総数9名のうち、出席者9名、欠席者0名となっており、和泉市社会教育委員会議規則第6条1項の規定に基づき、会議は成立していることを報告。

1. 教育長挨拶

2. 委員等紹介

3. 議長及び副議長の選任について

和泉市社会教育委員会議規則第3条3項の規定に基づき、委員の互選により、議長に岩田委員、副議長に井上委員を選出。

(司会進行:岩田議長)

4. 報告

(1)「和泉市生涯学習・スポーツ推進計画」について

「和泉市生涯学習・スポーツ推進計画」の計画期間や体系等について、事務局より説明

議長:他の自治体で、地域の情報発信の方法について検討する機会があり、しっかりと予算をかけて、完成度の高い動画を作成しても、若い人には長い動画を見てもらえない。SNS等で情報発信する際に、ターゲットによって、効果的な発信方法を検討する必要がある。

(2)令和6年度生涯学習部関係の主な事業の実施状況について

令和6年度生涯学習部関係の主な事業の実施状況について、事務局より説明

議長:4ページの「青少年の家リニューアル」について、昨年度、「和泉市立青少年の家シンポジウム」の進行を務めたが、その後、事業の進捗はどのようになっているのか。また、5ページの「体験活動推進事業」について、ユースゼネレーションの詳細を教えてください。

事務局:青少年の家リニューアルの大きなテーマの1つとして、冬場や平日の利用が少ないという課題に対し、どのように利用促進をどのように図っていくのかという点がある。現在、サウナの設置や日帰り入浴の導入により、登山やハイキング客を誘客できるような仕組みを検討するとともに、基本設計・実施設計業務を進めているところ。その他、利用規定の見直しにより、少人数の利用を可能とすることも検討している。もう少しすれば、全体像をお示しできると考えている。

事務局:ユースゼネレーションは、市内在住・在学の小中学生を対象に、教室や野外活動を行い、青少年の体験活動を推進するもの。例えば、工作系の教室であれば、トンボ玉づくり、貯金箱づくりなど、調理系の教室であれば、プ

リンアラモードづくり、キーマカレー作りなどがある。令和5年度実績で、年間48講座を長期休み期間中に開催した。

委員:8ページの「文書館機能拡充」工事の内容について教えてほしい。桃山学院大学が隣接しているので、協力できる部分があればと思い、質問するもの。

事務局:現在、市史編さん室が市役所分館にあるが、市史編さん室が取り扱う古文書と歴史的公文書のうち文書の保存年限を過ぎたもので、歴史的に重要な文書を保存・公開するため、市史編さん室をまなびのプラザに移転し、現在まなびのプラザにある歴史館に文書館機能を追加する改修工事を行うもの。令和6年度改修工事、令和7年度移転、開館に向けた準備を進め、令和8年4月にオープンを予定している。

委員:全国の公立の博物館の収蔵庫が狭隘(きょうあい)化して問題になっているが、文書館の収蔵庫のスペースは十分に確保されているのか。

事務局:新たに書庫を庁舎第1分館に確保予定。歴史的公文書については、電子化も進めながら、保存をしていく方向。和泉市では、10年前から電子決裁システムを導入し、紙文書の削減を図っているところ。

委員:大学でも参考にさせていただきたい。

### (3)令和6年度社会教育委員会議・研修等のスケジュールについて

令和6年度社会教育委員会議・研修等のスケジュールについて、事務局より説明

## 5. その他

特になし

(司会進行:事務局)

・これをもって、令和6年度第1回和泉市社会教育委員会議を終了する。